

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料22年度事業 事後評価
作成日 H 24 年 2 月 17 日作成

事務事業名	松くい虫防除対策事業	所属部局	農林商工部	単位番号	6087	
		所属課室	農林振興課	課長名	野田栄志	
基本政策	快適で心のかよいあう都市づくり	所属担当	森づくり担当	担当者名	清水 久	
				細目	細々目	
政策	自然環境の保全と活用	予算科目	会計	名称	款 項 目 細目	
			01	一般	0 6 0 2 0 2 0 6 0 0 1	
施策	自然と共生する地域づくり	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		
			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業		
			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			
事業の内容 概要	事業の内容 概要	事業費の主な内訳 (22年度)	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
			作業員賃金	158	食糧費	8
事業の内容 概要	事業の内容 概要	事業費の主な内訳 (22年度)	消耗品費	261		
			燃料費	2	その他委託料	10,271
事業の内容 概要	事業の内容 概要	事業費の主な内訳 (22年度)	計	10,700		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	
22年度活動実績	松くい虫防除対策にて900m ³ の材積処理をした
23年度活動予定	事業仕分けにより里山エリアの松くい防除が廃止になり、里山以外の高地エリアを実施する
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
南アルプス市の山林に生息するアカマツの木	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
松くい虫から食われない、倒れない、被害が拡大しない。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
南アルプス市の森林が豊かに保たれる。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 被害本数	本
イ 材積	m ³
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア アカマツの本数	数
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 伐採本数	数
イ 被害が拡大していないと感じた割合	%
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 美しい森林状況	数値
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円	13,216	7,699	9,229	7,343	7,200	7,200
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	5,951	3,001	2,532	3,516	3,500	3,500
		事業費計 (A)	千円	19,167	10,700	11,761	10,859	10,700	10,700
人件費	正規職員従事人数	人							0
	延べ業務時間	時間							
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A) + (B)	千円	19,167	10,700	11,761	10,859	10,700	10,700	0
活動指標		ア 本	966.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0	
		イ m ³	900.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0	
		ウ							
対象指標		ア 数							
		イ							
		ウ							
成果指標		ア 数							
		イ %							
		ウ							
上位成果指標		ア 数値							
		イ							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前より実施されている。昭和57年ころより蔓延し始めてきている。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	松くい虫被害が高地エリアに移っている状況にある。標高800mから上のエリアでは松くい虫被害がなかった。温暖化の影響なのかもしれない。国の22年度予算編成により里山エリアの松くい虫切削が廃止された。「くん蒸処理」ビニールシートが土に戻る性能になった。酸性雨などの複合的な要因で松くい虫が拡大
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会)周辺の杉やヒノキなどが守られてよいまた、日差しが多くはいるいい森林になったとの意見が多い。 等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	等)からどんな意見・要望が寄せられているか?

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)	補助金事業につき要綱に基づき実施
H 22年度に実施した改革改善の内容	特に無し

事務事業名	松くい虫防除対策事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 森林を守るために被害防止は必須である。	[理由] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 自然を守ることは公共の責務であり、民有林、県有林、国有林をすべておこなっている。ボランティアで住民の方にやってもらうことは可能。	[理由] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 国、県からの補助事業のため	[理由] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
有効性評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 確認スキルが経験を通して、向上すれば成果の向上は出来る。	[理由] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	[理由と具体案] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 自然はすぐに荒れてくるため、最低限の整備を毎年しなければ荒地になってしまい樹木育成にも影響がでる。	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 被害が高地に広がってきていため	<input type="checkbox"/> 【理由】
効率性評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 確認に費用も38万と最低の賃金にて実施しており、住民やボランティアで行なうのは難しいまた危険が伴う作業である。また県の標準単価にて積算しているため削減は不可能。	[理由・具体案] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 最低限の作業をおこなっている。また100本以上の監査が県から義務付けされているため作業の削減はできない。	[理由・具体案] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
公平性評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 松くい虫駆除は、市全体に蔓延するのを抑制する事業であるため公平である。	[理由・具体案] 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	松くい虫被害の蔓延を防ぐためには毎年駆除が必要であり、今後も継続して実施する必要がある。
有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性 、 、 の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性 の結果)										
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性 、 、 の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性 の結果)										
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性 、 、 の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性 、 の結果)										
(2) 改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>向上 維持 低下</p> <p>廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準										
	削減		維持	増加							
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果										
	成果優先度評価結果										
	コスト削減優先度評価結果										